

平成28年11月17日

平成28年度病害虫発生予報第8号

長崎県病害虫防除所長

向こう1か月間における主な病害虫の発生動向は次のように予想されます。

農作物名	病害虫名	発生程度	
		現況	予想
きゅうり	うどんこ病	並	並
	褐斑病	並	並
	ミナミキイロアザミウマ	並	並
	コナジラミ類	やや少	並
トマト	黄化葉巻病	並	並
	コナジラミ類	並	やや多
	ハモグリバエ類	少	やや少
いちご (本圃)	うどんこ病	並	並
	炭疽病 (<i>G. cingulata</i>)	やや多	やや多
	アブラムシ類	並	並
	ハダニ類	やや少	並
	ハスモンヨトウ オオタバコガ	並	並
ブロッコリー	黒腐病	やや多	やや多
	べと病	並	並
	コナガ	並	並
	ヨトウムシ類	少	やや少
	オオタバコガ	少	やや少
	アオムシ	並	並
レタス	灰色かび病	並	並
	菌核病	やや少	やや少
	オオタバコガ	並	並
かんきつ	ミカンハダニ	並	並

【発生予報】 本文の()内は平年値

きゅうり

1. うどんこ病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(7筆)の結果、発病葉率は4.7%(6.4%)、発生圃場率は42.9%(59.2%)であった。

2. 褐斑病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(7筆)の結果、発病葉率は0.04%(0.1%)、発生圃場率14.3%(3.0%)であった。

3. ミナミキイロアザミウマ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(7筆)の結果、発生を認めなかった(寄生葉率0.1%、発生圃場率2.1%)。

4. コナジラミ類

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

ア 11月上旬の巡回調査(7筆)の結果、寄生葉率は1.4%(9.8%)、発生圃場率は42.9%(80.4%)であった。

イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

トマト

1. 黄化葉巻病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(12筆)の結果、発生を認めなかった(発生株率0.02%、発生圃場率3.1%)。

2. コナジラミ類

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

ア 11月上旬の巡回調査(12筆)の結果、寄生葉率は2.0%(2.9%)、発生圃場率は58.3%(51.7%)であった。

イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

3. ハモグリバエ類

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

ア 11月上旬の巡回調査(12筆)の結果、発生を認めなかった(被害葉率2.2%、発生圃場率31.3%)。

イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

いちご

1. うどんこ病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(27筆)の結果、発生を認めなかった(発病株率0.0%、発生圃場率0.9%)。

2. 炭疽病 (*G.cingulata*)

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(27筆)の結果、発病株率は0.04%(0.03%)、発生圃場率は18.5%(8.3%)であった。

(3) 防除上注意すべき事項

発病及び枯死した株は、伝染源となるので見つけ次第速やかに圃場外に持ち出し、圃場周辺に放置しない。

3. アブラムシ類

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は1.1%(2.3%)、発生圃場率は25.9%(28.2%)であった。

4. ハダニ類

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

ア 11月上旬の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は1.0%(3.7%)、発生圃場率は14.8%(29.6%)であった(図)。

イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

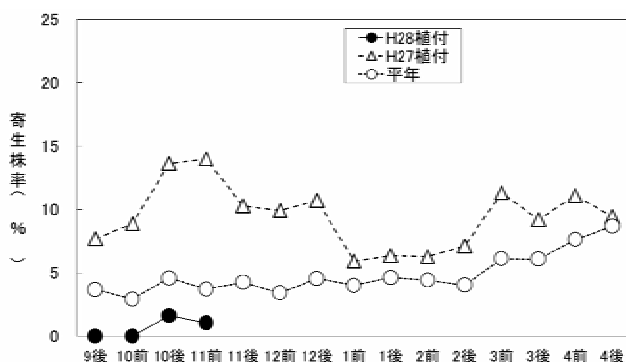


図 いちご ハダニ類 寄生株率の推移
平年:H18~H27の平均値(最大・小値除く)
ただし、12/下、1/下、2/下はH19~H27の平均値

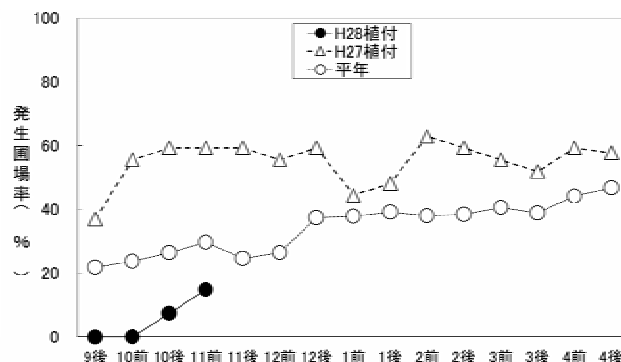


図 いちご ハダニ類 発生圃場率の推移
平年:H18~H27の平均値(最大・小値除く)
ただし、12/下、1/下、2/下はH19~H27の平均値

5. ハスモンヨトウ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(27筆)の結果、食害株率は3.1%(3.3%)、発生圃場率は29.6%(44.9%)、寄生株率は0.2%(0.6%)であった。

6. オオタバコガ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は0.07%(過去7カ年平均0.2%)、発生圃場率は3.7%(同7.4%)であった。

ブロッコリー

1. 黒腐病

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(10筆)の結果、発病株率は10.2%(過去9ヵ年平均1.4%)、発生圃場率は30.0%(同11.9%)であった。

(3) 防除上注意すべき事項

- ア 薬剤防除は予防的に実施し、初期感染を防ぐ。
- イ 降雨や強風の後はできるだけ速やかに薬剤防除を行う。

2. ベと病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(10筆)の結果、発生を認めなかった(過去9ヵ年平均発病株率0.03%、発生圃場率1.2%)。

3. コナガ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(10筆)の結果、寄生株率は7.2%(過去9ヵ年平均6.9%)、発生圃場率は40.0%(同54.7%)であった。

4. ヨトウムシ類(ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ)

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

- ア 11月上旬の巡回調査(10筆)の結果、ハスモンヨトウの発生を認めなかった(過去9ヵ年平均寄生株率1.6%、発生圃場率21.4%)。また、シロイチモジヨトウの発生も認めなかった。
- イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

5. オオタバコガ

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

- ア 11月上旬の巡回調査(10筆)の結果、発生を認めなかった(過去9ヵ年平均寄生株率0.8%、発生圃場率15.5%)。
- イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

6. アオムシ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

11月上旬の巡回調査(10筆)の結果、寄生株率は0.4%(過去9ヵ年平均0.4%)、発生圃場率は10.0%(同6.0%)であった。

レタス

1. 灰色かび病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

1 1月上旬の巡回調査(15筆)の結果、発生を認めなかった(発生を認めない)。

2. 菌核病

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

1 1月上旬の巡回調査(15筆)の結果、発生を認めなかった(発病株率0.1%、発生圃場率5.8%)。

3. オオタバコガ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

1 1月上旬の巡回調査(15筆)の結果、発生を認めなかった(寄生株率0.1%、発生圃場率1.9%)。

かんきつ

1. ミカンハダニ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

1 1月上旬の巡回調査(36筆)の結果、寄生葉率は4.9%(5.9%)、発生圃場率は38.9%(54.9%)であった。

【参考】

気象

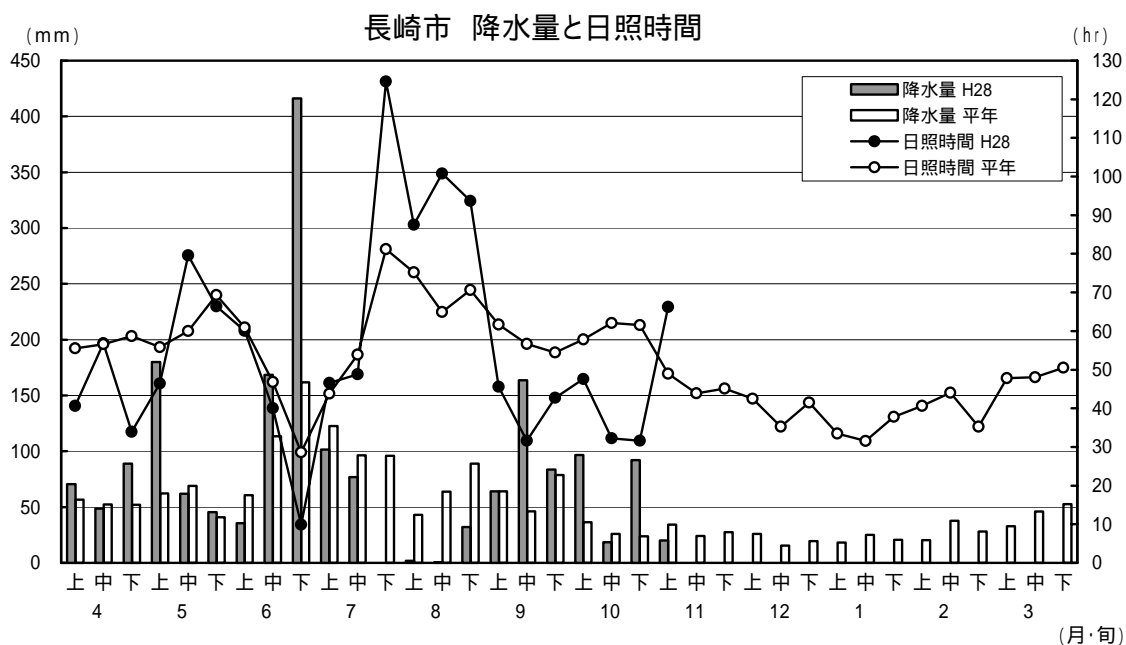
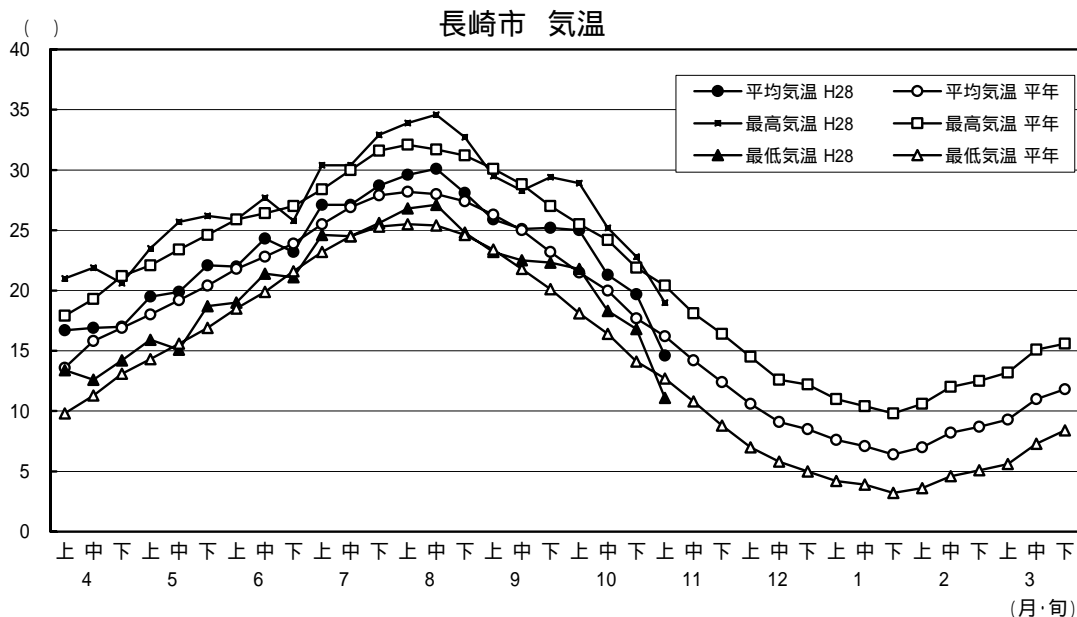
(平成28年11月17日発表 1か月予報 福岡管区气象台)

要素別確率

要素	低い (少ない)	平年並	高い (多い)
気温	10	40	50
降水量	20	30	50
日照時間	40	40	20

予報対象地域：九州北部地域

平成28年度の気象経過（長崎地方气象台）



長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jpnpn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせは、電話でお願いします。

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

